



④

The Third Year

今月は、「仏教とSDGs」の関係について、曹洞宗総合研究センターの宇野全智さん取材し、仏教の原点ともなる「仏らしく生きるための教え」について学び、SDGsとの関連について編集メンバーが考えたことをまとめてくれました。

① 心性本浄
 仏とは、「悟った人」であり、賢く、優しい存在を意味します。それは、物事の本質を見るために、勤勉で、批判的で、多角的に物事を考えることができる賢さと、親

切な心、あたたかな心、優しい心を持つて他者と接することができ存在です。理想の存在は、2500年前に80年生きたお釈迦さまですが、その素質は、生まれたばかりの私たちにもきちんと備わっています。

ち」「瞋」：自分の欲望が思い通りにならないことに感情を荒立てる「癡」：自分に都合の良い事実にしてしまう」が、人間の生存本能ともつながるからこそ生じてしまうもので、結果的には行為、言葉、意識（考えてしまう）として表面化します。

② 煩惱

人は誰でも、生まれた時から仏さまのようなキラキラとした性質を持つてい

③ 仏らしく生きる（お掃除と実践）
 煩惱が行為で表現されてしまうのは当たり前。そこで、汚れを落



るのですが、生きていく中で必ず汚れてしまいます。それは「貪・欲」しがる気持ち



とし、仏らしく生きるための習慣も教わりました。それはまずはきちんと反省すること、そして「布施・喜んで分け合う」「愛語・相手を想い言葉を発する」「利行・誰かのための行動をする」「同事・相手の気持ちと自分の気持ちを合わせる」という四つの習慣です。知識や経験、仕事やお金を分け、親が子を想うように優しく語り、年齢や身分に関係なく誰かのために行動し、自分だけの意見や、相手の意見だけにならないように、寄り添い、優しく意見もする考え方や具体的な行動について教わりました。

仏教の教えとSDGsはどのように関係していると、みなさんはお考えになりましたか？ (山藤)



○るーな
・高校1年生

私は今回のお話で、仏教が示す「賢い人」＝物事の全体がちゃんと見える人」に憧れを持ちました。SDGsでも物事に対して視野を広げて考えることで、解決すべき課題が見えてきます。普通に売られているチョコレートでも作られる過程には過酷な労働環境があったり、しっかりと分別していても実はサーマルリサイクルによるCO₂排出が問題になっていたり。自分で視野を広げて見ていかないと知らないままになってしまうものはたくさんあります。小さな疑問にも気づいて調べ、学び続けられ

る人になりたいと思いました。またお話の中で、優しい人になるにも「賢さ」は大切であると知りました。例えば視野を広げてチョコレートが厳しい環境での児童労働の上で作られていることに気づかないと、「安い、ラッキー」と思うだけで、優しい心を使うこともなくそのチョコを買ってしまったでしょう。一歩立ち止まり、疑い、気づき、「賢い人」になった上で初めて、自分の優しさも発揮することができるのですね。



○ののほ
・中学3年生

私が今回のお話を聞いて一番印象に残ったことは、相手のために



なることをする「利行」という考え方です。

2030年までの達成を目標としているSDGsですが、その期限まで残り7年となりました。最近ではその認知度も上がってきているように思いますが、それでも日本のSDGs達成度は世界19位、決して高くはありません。そして世界全体で見ても、全てを達成できている国は一つもありません。この理由を私なりに考えた時、浮かんだのは、課題の「自分ごと化」が足りないのではないかと、いうことです。例えば、どこか遠い国で起きている貧困問題は、自分には直接的に関わってくる問題ではないかもしれませんが、けれど、自分に利益も害も無い、一見関わ

りがないようなことにも目を向け、そこにいる人のことを思い、今の自分にできることを行っていくことこそ、「利行」なのではないでしょうか。みなさんも、この「利行」の観点でもう一度SDGsと向き合ってみませんか？



○Kako
・高校2年生

私が今回のお話を聞いて感じたことは、「人が人として気持ちよく優しく生きていくために必要なことが禅の教えにある」ということです。

私は、恥ずかしながら自分の中で苦手な人と会話をすると顔に出たり、心の中で酷いことを思っ

てしまいます。しかし、禅の教えの中に「相手と自分の気持ちを合わせて思いやるということが大切」という教えがあります。これは、「嫌いな人がいてもその人を大切にしている家族や人がいる」という考え方を持つことで少しでも優しい心が持てるということだと思います。

この教えから、少しでも優しい心を持つことで、自分も他人も気持ちよく幸せに毎日を過ごすことができると感じました。また、世界をより良くしていくためにある目標のSDGsは、地球という惑星に住む人間が気持ちよく、幸せに暮らすためにある目標だと感じました。

(次号へ続く)

